



ほほえみだより

No.239

新年互礼会 1/29

福山ニューキャッスルホテルで開催した新年互礼会は、総務運営委員が点てたお薄で参加者を迎え、早川副会頭、内海顧問、後藤専務理事、高山事務局長にご臨席いただき、会員34名が出席しました。

活動指針の唱和に続き、小林会長は、「会員相互の親睦と啓発を図り、女性の立場から地域や商工会議所活動の一翼を担う存在として、その役割を果たしていきたい」と、新年の決意を述べました。

続いて、ヌエゾン(株) 代表取締役 中江寿子氏を講師に、「ワインでつなぐ未来」をテーマにご講話いただきました。中江氏は、地産地消を通じて、地域の食文化と経済を豊かにするハブとなることを目的としており、ワイン造りに込めた思いや、地域資源を生かした事業展開、地域との関わり大切さや、地域の魅力発信の可能性について語られ、参加者は熱心に耳を傾けました。



▲『ワインでつなぐ未来』をテーマに講話する中江氏



▲早川副会頭による来賓あいさつ



▲大道芸人のS4によるアトラクション



続いて、早川副会頭からは「世界バラ会議福山大会への協力をはじめ、毎土夜店の出店、手作りのぱらポップリのワークショップなど、女性ならではのアイデアで当所の活動を補完いただき、大変心強く感じている」と祝辞をいただきました。

乾杯の発声は内海顧問が務め、和やかな歓談の時間が始まりました。

アトラクションでは、大道芸人のS4によるジャグリング等が披露され、会場は笑顔と拍手に包まれました。新年にふさわしい華やかな雰囲気の中、参加者同士の親睦を深め、有意義なひとときとなりました。

政策推進委員会 渡邊 祥子



▲参加者全員で記念撮影